南房総市社会福祉協議会広報紙

てんだぁ

7
2025
vol.66

『てんだぁ』とは英語で「やさしさ」という意味です。

赤い羽根共同募金
この広報紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

特 集

地区社協活動インタビュー
つながりの力で築く地域福祉
～学びと交流を大切にする地区社協の活動～

CONTENTS

◆会長あいさつ・役員紹介 …… 2P
◆特集　地区社協活動インタビュー …… 3P
◆令和６年度事業報告・決算 …… 4P・5P
◆令和７年度事業計画・予算 …… 6P・7P
◆ふくしニュース …… 8P
◆ボランティアネットワーク …… 9P
◆善意の寄附・お知らせ …… 10P

〒294-0813　千葉県南房総市谷向（やむかい）109-1　TEL（0470）29-3729／FAX（0470）36-2261　https://www.shakyo-minamiboso.or.jp

会長就任あいさつ

地域福祉の充実をめざして

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会
会 長 岩波　正弥

この度、南房総市社会福祉協議会の会長に就任いたしました。

南房総市社会福祉協議会は平成18年3月に発足し、本年で20年目を迎えています。この間、市民の皆様には本会の運営や各種事業の推進に対し、深いご理解とご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。

急速に進む少子高齢化の影響は、学校の統廃合をはじめ、地域コミュニティや人と人のつながりの変化等、日常の生活の中に様々な形で表れてきております。このような中、高齢者世帯の増加、社会的孤立、移動困難者や経済的に困窮する人々の増加等々、福祉に関する課題は山積しております。

本会では、市民の皆様や行政、福祉に関する各種団体など多くの方々と連携し、誰もが安心して暮らすことができるよう地域福祉の推進を図っていきたいと考えています。今までの歩みをもとにサービスの提供、地域活動の支援等、各種事業の充実を図るよう取り組みを進めてまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

役員紹介

南房総市社会福祉協議会では、地域のさまざまな分野の人々が社協の事業運営に参画し、そして広く意見を集約できるよう理事会及び評議員会を設け、そのなかで事業の計画や予算または重要事項の検討などを行っています。この度、任期満了に伴い、次の方々が選任されました。

理事

任期：令和7年6月13日～令和9年度定時評議員会終結の時（令和9年6月）

氏名	備考
目良　玲子	関係行政職員
堀江　正敏	区長会の代表者
青木　和詳	民生児童委員協議会の代表者
小柴　徳一	〃
川名　真啓	福祉施設の代表者
川名　庄平	ボランティアの代表者
酒井　淳子	学識経験者
川名　修	〃
伊勢田照子	〃
早川　敏男	〃
佐野　妙子	〃
岩波　正弥	〃
長谷川俊一	〃

監事

任期：令和7年6月13日～令和9年度定時評議員会終結の時（令和9年6月）

氏名	備考
本橋　清一	
庄司　一夫	

評議員

任期：令和7年6月13日～令和11年度定時評議員会終結の時（令和11年6月）

氏名	備考
平嶋　太	関係行政職員
新藤　善行	区長会の代表者
鈴木　隆文	民生児童委員協議会の代表者
山野井純夫	〃
岡本　正博	〃
小林由美子	〃
石川　潤一	〃
木曽　修	ボランティアの代表者
佐藤　尚子	〃
髙橋　勝	福祉団体の代表者
山口　久男	〃
木下千鶴子	〃
片岡　攻	〃
真田　英夫	教育関係団体の代表者
関　和則	保健医療関係団体の代表者
渡辺　京子	学識経験者
古山真理子	〃
川名　裕子	〃
早川　邦子	〃
國府田秀樹	〃
薦岡　春美	〃
和田　善一	〃

つながりの力で築く地域福祉
～学びと交流を大切にする地区社協の活動～

地域のつながりを大切に、世代を超えた交流と学びの場を広げる地区社会福祉協議会。今回は、富山地区社会福祉協議会の会長である川名 庄平さんに、住民とともに歩むその取り組みについて伺いました。

Q 現在、力を入れている取り組みは何ですか？

富山地区社協では、小学生から高齢者まで幅広い年齢層に対応した事業を実施しています。特に、交流の場であるサロンの開催には力を入れていて、富山の全地区でサロンが開催されるようにしたいと思っています。

Q 地域の方の参加状況を教えてください

地区サロンや地域フォーラム開催時は多くの方が参加します。サロンでは、他地区の委員もサロンに招き、活動を通じて学べるようにしています。例えば、サロンで参加者の方から好評だったものを、自分の地区のサロンで取り入れたりして、企画がマンネリ化しないように心がけています。

また、区長さんが参加をしてくれる地区では「住民の様子がわかって助かる」と言ってもらったこともあります。

Q 他の団体との連携はありますか？

老人クラブや日赤奉仕団等と親睦を深めるために合同で委員研修を開催することもあります。また、富山学園とは密に連携をとるようにしていて、子どもたちを対象にした事業も複数実施しており、昔から行っている『平群天神社の清掃』や、新たに学校の要望に応える形で『富山地区社協食堂』や『富山学園6年生もちつき交流会』を実施しました。

Q 活動のやりがい、良かったと感じる時はどのような時ですか？

サロンなど、実施した事業に対して感謝されたり、何かを学んでくれたりしたときに嬉しいと感じます。特に印象に残っているのは、富山地区社協食堂を行ったあとに、参加した生徒の保護者が自慢げに「子どもが教えてもらったメニューを自宅で家族に作ってくれたんです」と話してくれました。そんな嬉しい報告に、とてもやりがいを感じました。

この話を運営委員の仲間たちに話したところ、みんなが笑顔で「やってよかったね！」と喜んでいたのを見て、これからも続けていきたいと思いました。

インタビューを終えて

今回、川名会長に話を伺い、人と人とのつながりを感じながら、地域に喜ばれる取り組みや、共に学ぶ事業を実施していきたいという想いが伝わってきました。また、地区社協委員の皆さんと一緒に、地域を巻き込みながら、やりがいをもって活動していると感じました。今回は富山地区社協をご紹介しましたが、他の6地区でも様々な活動を実施しています。『広報てんだぁ』などで他の地区社協の活動を紹介していきますので、ぜひご覧ください。

令和６年度　主な事業報告

南房総市社会福祉協議会では、社協の使命でもある「ともに生きる豊かな地域社会づくり」の実現に向けて、令和６年度は、これまで実施してきた事業の見直しや改善を図り、地域の「つながり」の構築を重点に置き、住民・専門職・関係者など分野を超えて連携・協働のもと、下記の事業を実施しました。

地域福祉ネットワーク事業

- 地区社会福祉協議会の活動支援
  7地区で実施している地区社会福祉活動の支援をしました。
- ささえあいネットワーク南房総（協議体・生活支援コーディネーター）
  市内7地区で「ささえあいネットワーク南房総（協議体）」を開催し、生活支援コーディネーターを中心に住民や関係機関の方々と地域の福祉課題を解決するための取り組みを進めました。

地域生活支援事業

- 福祉団体支援
  事務支援および連絡調整を行い、各団体の自主運営が図れるよう支援しました。
- 福祉施設の運営
  ちくら介護予防センターゆらり（浴場等）の施設利用者へのサービスの充実を図りました。
- 法律相談事業
  司法書士による無料法律相談を実施しました。
  ……53 件
- 応急援護資金交付事業
  火災、風水害等で被災された世帯に見舞金を交付しました。……2 件
- ひとり親家庭支援事業
  ひとり親世帯等に対し、家賃の一部を補助する助成金を交付しました。……7 件

広報啓発事業

- 社協広報誌「てんだぁ」を7，11，3月に発行
  ……年3回
- ホームページ、Facebook、Xの運営
- 第 19 回南房総市社会福祉大会の開催
  ……67人参加

福祉活動支援事業

- 小中学校、高校への福祉教育推進助成金の交付
  ……小学校（6校）中学校（5校）高校（1校）
- 福祉教育プログラム
  ボランティア体験講座 ……51 人参加
  福祉体験講座 ……214 人参加
  保育園・幼稚園へ絵本贈呈
  ……保育園（8園）幼稚園（6園）

在宅福祉支援事業

- ふれあいの居場所づくり支援事業（お達者サロン）
  ……開催状況 20 ケ所
  ……利用者数 3,517人
  ……協力者数 2,098 人
- あんしん見守り事業（みまも～る）
  毎月1回、ボランティア、地区社協、民生委員・児童委員等が見守り対象となる世帯を訪問し、健康、生活状況の確認を行いました。
  ……延べ訪問件数 11,627 件
- 紙おむつ給付事業（年4回）
  ……延べ給付件数 548 件
- 交通空白地有償運送事業(ボランティア移送サービス)
  ……利用会員 142 人・協力会員 60 人
  延べ送迎件数1，277 件
- 生活援助サービス（みなみんおたすけサービス）
  ……利用会員 10 人・協力会員 20 人
  ……延べ利用件数167 件
- 福祉車両・福祉機器貸出事業
  福祉車両の貸出 ……626 件
  福祉機器の貸出 ……63 件
- 福祉機器リサイクル事業
  ……譲受件数 11 件　譲渡件数 6 件
- 訪問理髪サービス事業
  ……利用者数 13 名　登録店舗数 21 軒

相談支援事業

- 生活困窮者自立相談支援事業(自立相談支援事業)
  ……新規相談件数 57 件　プラン作成件数 16 件
  終結件数 15 件
- 日常生活自立支援事業
  ……契約者数 40 人　現任支援員数 26 人
- 安房権利擁護推進センターへの協力

資金貸付事業

- 福祉資金貸付事業（市社協）……貸付件数4 件
- 生活福祉資金貸付事業(県社協）…貸付件数 7 件

ボランティア活動支援事業

- ボランティア・市民活動センターの整備
  ボランティア登録団体数……49 団体
  団体・個人登録者数 ……延べ6 44 人
  ボランティアコーディネーター ……1 人
- 災害ボランティア養成講座 参加人数……104人
- 生活支援担い手養成講座参加人数 ……10人
- ボランティア団体助成事業……37 団体

共同募金事業

- 赤い羽根共同募金運動
- 歳末たすけあい運動
- 災害義援金募集

令和６年度　決算報告

資金収支計算書

（自）令和６年４月１日　（至）令和７年３月31日

（単位：円）

勘定科目			決算額
事業活動による収支	収入	会費収入	13,279,151
		寄附金収入	1,846,226
		経常経費補助金収入	93,520,387
		受託金収入	36,071,574
		貸付事業収入	147,000
		事業収入	4,101,075
		受取利息配当金収入	44,521
		その他の収入	452,650
		事業活動収入計 (1)	149,462,584
	支出	人件費支出	106,177,510
		事業費支出	19,947,672
		事務費支出	4,473,173
		配分金支出	4,880,000
		貸付事業支出	147,000
		助成金支出	5,076,000
		負担金支出	3,000
		支払利息支出	20,497
		その他の支出	34,920
		事業活動支出計 (2)	140,759,772
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		8,702,812
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	0
		施設整備等収入計 (4)	0
	支出	固定資産取得支出	3,986,038
		施設整備等支出計 (5)	3,986,038
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 3,986,038
その他の活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入	10,530
		積立資産取崩収入	6,019,994
		その他の活動による収入	1,446,810
		その他の活動収入計 (7)	7,477,334
	支出	基金積立資産支出	1,757,890
		積立資産支出	1,383,783
		その他の活動による支出	5,158,960
		その他の活動支出計 (8)	8,300,633
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 823,299
予備費支出 (10)			-
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)			3,893,475

前期末支払資金残高 (12)	29,188,920
当期末支払資金残高 (11)+(12)	33,082,395

事業活動計算書

（自）令和６年４月１日　（至）令和７年３月31日

（単位：円）

勘定科目			決算額
サービス活動増減の部	収益	会費収益	13,279,151
		寄附金収益	1,846,226
		経常経費補助金収益	93,520,387
		受託金収益	36,071,574
		事業収益	4,101,075
		負担金収益	0
		サービス活動収益計 (1)	148,818,413
	費用	人件費	113,942,207
		事業費	19,947,672
		事務費	4,473,173
		配分金費用	4,880,000
		助成金費用	5,076,000
		負担金費用	3,000
		基金組入額	1,757,890
		減価償却費	2,209,514
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 382,826
		その他の費用	34,920
		サービス活動費用計 (2)	151,941,550
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		△ 3,123,137
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	44,521
		その他のサービス活動外収益	452,650
		サービス活動外収益計 (4)	497,171
	費用	支払利息	20,497
		サービス活動外費用計 (5)	20,497
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		476,674
経常増減差額 (7)=(3)+(6)			△ 2,646,463
特別増減の部	収益	施設整備等寄附金収益	0
		特別収益計 (8)	0
	費用	固定資産売却損・処分損	2
		その他の特別損失	0
		特別費用計 (9)	2
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)		△ 2
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)			△ 2,646,465
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		2,464,288
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		△ 182,177
	基本金取崩額 (14)		0
	基金取崩額 (15)		10,530
	その他の積立金取崩額 (16)		5,800,000
	その他の積立金積立額 (17)		9,033
	次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		5,619,320

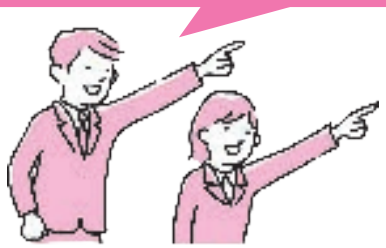
貸借対照表

令和７年３月31日現在　（単位：円）

資産の部		負債の部		純資産の部	
流動資産	41,378,585	流動負債	17,327,247	基本金	8,000,000
固定資産	247,048,515	固定負債	120,256,100	基金	111,823,078
				国庫補助金等特別積立金	689,985
				その他の積立金	24,711,370
				次期繰越活動増減差額	5,619,320
資産の部合計	288,427,100	負債の部合計	137,583,347	純資産の部合計	150,843,753
		負債及び純資産の部合計			288,427,100

令和７年度　事業計画

地域共生社会の実現を目指し、住民相互のささえあい・助け合いによる事業を推進します



本会では、これまでの「相談支援」と「つながり」を育む事業を進めるとともに、担い手を増やし、分野を超え他機関と連携・協働のもと、活動基盤の体制強化を図りながら、社協の使命である「ともに生きる豊かな地域社会づくり」をより一層推進してまいります。

重点施策

住民参加型在宅福祉サービスの充実

・高齢者や障がいのある方が安心して在宅生活を送れるよう、居場所づくり、見守り、移動支援といった、身近な地域での助け合いによる在宅福祉サービスの充実を図り、フレイル（虚弱）や認知症予防など介護予防、日常生活の支援に努めます。

住民参加型の移動支援

安心した生活を送るための相談支援と権利擁護

・社協のサービスやネットワークを生かしながら支援につながらない方へ向けたアウトリーチ（積極的な訪問活動）を実施し、専門職、民生委員・児童委員、住民など他機関と連携協働しながら相談支援体制の充実を図ります。

ボランティア・市民活動の支援

・活動が円滑に進められるよう、ボランティアコーディネーターを配置し、活動の充実を目指します。

・団体に所属しない個人のやりたい活動を地域活動に結びつけられるよう、機能の充実を図ります。

ボランティア活動の推進

社会福祉協議会の活動基盤整備

・年々複雑かつ多様化する生活課題に対応できるよう、職員の人材育成に努めます。

・住民の声が反映されるよう、第２期の「地域福祉活動計画」を策定をします。

令和７年度　予算

○法人全体合計　260,557 千円

（単位：千円）

サービス区分	予算額	サービス区分	予算額
法人運営事業	167,221	歳末たすけあい募金配分事業	5,911
地域福祉活動推進事業	12,820	市受託事業	36,490
住民参加型在宅福祉サービス事業	9,863	県社協受託事業	5,268
福祉活動支援事業	829	施設管理事業	13,750
福祉資金貸付事業	1,770		
赤い羽根募金配分事業	6,635		
		合　　計	260,557

皆さまからの会員会費に支えられています

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を目的に組織されている非営利の民間団体です。

事業を進めていくにあたり、皆さまから寄せられた会費は大切な財源となっています。社会福祉協議会の活動をご理解いただき、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

＜年会費＞

一般会費	1口　1,000円
賛助会費	1口　2,000円
特別会費	1口　5,000円
施設団体	1口　5,000円

＜会費納入は郵便振込でも受け付けております＞
口座記号番号：00180-8-554438
加入者名：社会福祉法人南房総市社会福祉協議会

令和6年度会費納入ご協力のお礼

令和６年度も多くの地域の皆さま、事業所・施設等の皆さまに会費のご協力をいただきありがとうございました。ご協力いただいた会費は本会の貴重な財源として、地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきました。

令和６年度会費納入実績　13,279,151円

一般会費	11,749,151円
賛助会費	890,000円
特別会費	640,000円

○令和６年度特別会費のご協力ありがとうございました

※五十音順・敬称略

有限会社青木酸素商店
青木達郎
有限会社明日香交通
足達俊昭
網元の宿ろくや
アメリカン電機株式会社
安房さば・さんま漁業生産組合
安房農業協同組合白浜支店
安房農業協同組合富浦支店
安房農業協同組合三芳支店
和泉建設株式会社
和泉石油株式会社
(医)美篤会中原病院グループホーム安房穂
(医)美篤会中原病院グループホーム美しの里
医療法人光洋会三芳病院
医療法人社団岬風会介護老人保健施設晴耕苑
医療法人社団美和会　和頴医院
医療法人若林医院
岩井富浦漁業協同組合
有限会社ウェーブタカハシ
生方孝昌
生方内科クリニック
宇山善吉商店
(株)オート輝
岡﨑新聞店
小澤明義
介護老人保健施設葵の園・南房総
介護老人保健施設光栄館
(有)片岡時計電器店
(有)カネロク水産
川﨑雅是
かわなストア
共栄丸
グループホームなぎ白浜の家
グループホームなぎホーム白浜
グループホームリブ丸山
げんべい
有限会社小池管工設備
幸洋電設　株式会社
寿食品株式会社
小林工務店
佐久間総合設備
サロンドありす
有限会社三宝建築
三和工業有限会社
株式会社ジーピーケイ
嶋田鵬
社会福祉法人松涛会特別養護老人ホーム千倉苑
社会福祉法人白波会　特別養護老人ホームおもいやりの郷
社会福祉法人白鳩保育園
社会福祉法人祐啓会ふる里学舎千倉
社会福祉法人祐啓会ふる里学舎和田浦
小規模多機能ホームリブテラス丸山
庄作商店
昭和運送興業株式会社
白浜オーシャンリゾート
白浜中央医院
有限会社シンワ・トータル・サービス
有限会社親和商店南房総オフィス
有限会社杉山洋品店
すし満
有限会社ストアー房店
静月荘
聖山荘
セブンイレブン富浦127号バイパス店
大秀工業株式会社
有限会社高木自動車
千葉銀行和田支店
株式会社ちば南房総
中国料理　正囍
つくだや酒店
有限会社角田運輸
出口歯科医院(出口　晃)
特別養護老人ホーム花の里
特別養護老人ホーム三芳光陽園
特別養護老人ホームリブ丸山
とみうらマート(有)未来企画
(株)ナカジマ
菜の花
(有)行方金物店
日本郵便(株)岩井郵便局
日本郵便(株)富浦郵便局
日本郵便(株)三芳郵便局
年間民宿蔵屋敷
はまや工務店
原診療所
有限会社早川石油
ビューティサロンらぽーる
福原石材店
福哀庵
ブックセンター近田屋
有限会社堀江呉服店
(有)真木商店
水島歯科医院
有限会社溝口正商店
有限会社三滝コンクリート工業
道の駅ちくら潮風王国
道の駅三芳村鄙の里
南美舎
有限会社南製作所
有限会社みのや総合水産
妙福寺
民宿魚赤
屋城知博
株式会社やます
兼農園
株式会社吉岡産業製材所
有限会社ヨシノ
有限会社与助丸商店
旅館弁天鉱泉
ローソン富浦インター店
渡辺建設工業有限会社

6月6日
笑顔あふれるひととき
白浜地区社協　高齢者の集い

白浜地区では各地区順番で『高齢者の集い』を開催しています。今回は青木地区で開催した集いを紹介します。

今回の集いには、委員や地域の呼びかけにより、20名の参加がありました。

内容は、白浜こども園『こどもの森』の園児による歌や踊りの披露、手品ショー、健康講座、地元駐在さんの話しなど、地域の様々な方が参加し、盛りだくさんの集いとなりました。

参加した方からは「子どもたちが可愛くて元気をもらえたし、こうしてみんなで集まって楽しむ機会を作ってくれてありがたい。」と感想もいただきました。

今年度は、あと4回開催を計画しています。今後もみなさんが楽しく参加できる集いを開催していきたいと思います。

子どもたちも一緒に楽しみました♪

6月12日
大きいかぼちゃができるかなぁ
三芳地区社協　小学生との交流

自分たちで食べる野菜を育てる・地域の方と交流することを目的にしている、三芳小1年生30名と一緒にかぼちゃの苗を植えました。この交流会は、今年で2年目になります。

委員の皆さんは、普段から野菜を作っている方も多く、かぼちゃの植え方を教えるのもお手のもの。説明を聞いた子どもたちと一緒に、スコップで穴を掘り、肥料を入れ、かぼちゃの苗を植える作業を行いました。

子どもたちから「どれくらい大きくなるの？」「いつ、かぼちゃができるの？」と、自分たちで植えたかぼちゃがどのように育つのか興味津々です。

次の交流は育ったかぼちゃを一緒に収穫し、おいしいかぼちゃ料理を作る予定で、委員の皆さんも、次回の交流会をとても楽しみにしています。

上手に植えられたね♪

6月13日、6月20日
災害について学びましょう！
福祉教育プログラム～災害編～

富山学園7年生を対象に、福祉教育プログラムの災害講座を開催しました。

1日目は、災害について学ぶとともに、災害対応カードゲーム「クロスロード」を実施し、災害が起こった時に、自分がどのように判断し、決断するかを体験しました。グループでの意見交換では、「一人ひとり考え方が違う」「災害対応には必ずしも正解があるとは限らない」ということの気付きにつながったようでした。

2日目は、能登半島地震や房総半島台風などの実際にあった災害について講話とグループワークを実施しました。「災害がくることを想像して、日頃の備えを大切にしたい」「避難所で自分ができることとして、避難した人たちを誘導したり、荷物運びや、配膳を手伝いたい」など、災害時に自分たちにできることのとても前向きな意見がありました。

どんな意見が出たかな？

やってみよう

夏休みボランティア募集中

参加者は“修了証”がもらえます！

夏休みにボランティア体験をしてみませんか？

対　象

市内在住・在学の小学生、中学生、高校生
※小学校低学年の方は保護者同伴でのご参加をお願いします

体験期間

7月２８日（月）～8月２９日（金）

体験先

市内のボランティア団体、施設など
※ホームページ掲載のプログラムから希望の体験先を選択していただきます

申込期間

７月１４日（月）まで

その他

申込方法や体験の詳細はホームページをご覧ください

申込みはコチラから

ふくしのSDGs

リサイクルボランティアをご存じですか？

「捨てるにはもったいない」ご家庭にそのような車イスやシルバーカーなどが眠ったままになっていませんか？社協では、そういった福祉器具を引き取り、メンテナンスを経て、必要とされる方へお譲りするリサイクル事業を行っています。

メンテナンス作業は、豊富な知識と技術、そして「地域の為に」というやさしい気持ちを持ったボランティアが集まり定期的に行っています。

自分たちがメンテナンスするこの福祉器具が、もう一度活躍できる事を想像しながらていねいな作業が行われています。個人、地域、地球にやさしい「ふくしのSDGs」ボランティア活動です。

リサイクルされた福祉機器のお問い合わせは
朝夷支所（☎４４－３５４１）まで

善意の寄附

敬省略／令和７年２月～令和７年５月

○福祉振興基金

笹子 勇	１００，０００円
昭和３７年３月和田中学校卒業生同級会	１１，０５１円
ラリーチームホットスタッフ	３０，０００円
和田浦くじら食文化研究会おかみさんの会	５３，８０２円
演歌親睦協会千葉県事務局	８０，７８３円
白浜きらりゴルフ	６３，０００円
匿名（５件）	８８，６８３円

○ボランティア基金

匿名（１件）	３２，１４７円

この寄附金は、本会基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

information

紙おむつ給付事業

▶対象者
- 在宅で一日中ベッドで過ごされ、日常生活のほとんどに介助を要する要介護認定３・４・５の方
- 身体障害者手帳（1・2級）をお持ちの方
- 精神保健福祉手帳（1・2・3級）および療育手帳（A・B）をお持ちの方

▶給付金額
１回あたり税込 5,000 円以内
※要介護３の方は税込 2,500 円以内

▶給付回数
年４回

高齢者介護用品支給事業

▶対象者
- 65 歳以上で在宅の要介護認定４・5の方、介護されているご家族

※要介護高齢者の属する世帯全員の前年度分の市民税が非課税であることが必要

▶給付金額
１回あたり税込 25,000 円以内

▶給付回数
年４回

福祉機器貸出事業

高齢の方や障がいのある方などへ車いすを無料で貸し出します。

▶貸出期間
６ヶ月以内

無料法律相談

司法書士が相続などの相談に応じます。

開設日	場　　所
8月21日	三芳農村環境改善センター
9月18日	ちくら介護予防センターゆらり
10月16日	三芳農村環境改善センター
11月20日	ちくら介護予防センターゆらり

▶時間
午後1時～午後４時４０分

▶定員
５名（相談はおひとりにつき４０分まで）

▶受付
前月の開催日翌日から電話にて予約を受け付けます。

▶その他
調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。弁護士による相談は他の機関を紹介します。

▶申し込み
本所　29－3729

福祉車両貸出事業

車いす対応の軽車両（スロープ式）を無料で貸し出します。

※燃料代は自己負担です。返却時に使用した燃料の補給をお願いします。

※ご利用の際は事前にお電話で空き状況をご確認ください。

訪問理髪サービス事業

訪問理髪サービスにかかる費用を助成する給付券をお渡しします。

▶対象者
下記のいずれかに該当し、在宅生活で理美容店に出向くことが困難な方
- 要介護認定４・５の方
- 身体障害者手帳の下肢または体幹機能障害の程度が１・２級の方
- その他同程度の障がいのある方

▶助成額
理髪サービス1回あたり 3,000 円
※申請月によりお渡しする給付券の枚数が異なります。

南房総市戦没者追悼式を挙行します

南房総市ならびに南房総市社会福祉協議会では、本市関係の戦没者に追悼の誠を捧げるとともに恒久の平和を祈念し、第５回となる戦没者追悼式を行います。
ご遺族様他関係各位には、ご参列くださいますようご案内申し上げます。

▶日時
令和７年 10 月４日（土）
午後２時開始

▶場所
白浜フローラルホール

▶問い合わせ　本所 29-3729

－発行・編集－
（各種申込先）

社会福祉法人　南房総市社会福祉協議会

◆本　　所　南房総市谷向 109-1　29－3729　FAX 36－2261
◆内房支所　南房総市谷向 109-1　36－2276
◆朝夷支所　南房総市千倉町瀬戸 2705-6　44－3541

南房総市社協　検索